



日本マスターズ柔道

2008年9月1日
JMJA-News 第7号

日本マスターズ柔道協会

〒157-0063

東京都世田谷区粕谷3-30-1

電話03(3326)3333

FAX 03(3305)7301

発行 会長 野口宏水

ホームページ <http://jamja.hp.infoseek.co.jp/>

日本からの参加者が過去最多に! 第10回世界マスターズ柔道大会



大会2日目 (M5~11、F1~9の試合) 表彰式の前に全員で

世界大会に参加する時はいつも大使館に表敬訪問することにしているが、6月23日の出発に先立つて行われた13日の結団式には、そのご紹介をお願いしている赤門柔道倶楽部 小川郷太郎前駐デンマーク国大使と駐アメリカ合衆国大使を退任された日本プロ野球コミッショナーにご就任されたばかりの加藤良三氏のお二方にご臨席の栄を戴いた。両大使には嘉納館長よりの

ベルギー大会を振り返って 会長 野口宏水

『生涯柔道を通して草の根外交』本年第10回はE.U.ヨーロッパの新首都ベルギー・ブリュッセルへ、の呼び掛けに応じて参加されたのは 42名に及

選手3名 総勢59名に及ぶ大集団であり その殆どの団員が嬉しいメダルと楽しい思い出を胸に凱旋しました。

ぶ選手に12名の家族 JTB添乗員2名 計56名に 海外在住

記念ネクタイが貝瀬当会顧問より また青森より遙々出席された太田尚充参加顧問より自著の『柔道を学びつつ：盡己』が贈られた。



左から野口会長、太田顧問、加藤前駐米大使、小川前駐デンマーク大使

6月24日は形の登録。

昔は馬車街道で古い建物が迫る軌道走る二両編成のレトロと呼ばれる路面電車を利用して七つ目の停留所で降りキネティックスポーツセンターへ。相変わらずリズム事務局長一族郎党取り仕切って健在。本年の参加者は一三〇〇人程という。形の登録を澄まし 会場確認する。

午後は 明日の形の試合に備えてスポーツセンターに残っ

て最終の調整をする人もあり 残る28名の選手家族の大多数は少ない滞在期間を有効活用とばかり美しい運河の街ブルージェを訪問。列車でブリュッセルからセントを通じてブルージェまでの約一時間は 車窓の景色は山も谷のない平原の農牧場ばかり 三年前のフランス パリからトゥールまで TGVでの一時間余りの大平原を思い出す。中世のまま時が止まった「天井のない博物館」と称される ベルギー屈指の美しい街 最初に訪れた世界遺産に登録されている修道院「ベギン会院」次いで名物のシヨコラを試食しながら向ったのが聖母教会。多くの建築様式が混在する122mの教会の中にはミケランジェロ作の「聖母子像」があり我々の心を引きつけて離さない。世界遺産のマルクト広場 この美しい広場に到着した時の驚嘆は今でも忘れられない。最後は 街を縦横に流れる運河に架かる橋を潜って船に乗っての運河巡りは ベニスの楽の音流れる賑やかさはないが あまたの世界遺産に圧倒されつつ少々歩き疲れた体を運河の風が癒してくれた。更に

駅までの途中立ち寄った酒場

でのベルギービールもまた忘

れられない。

加えて又帰りの電車で混雑して立ち続けを余儀なくされ

第10回世界大会

メダリスト

形(取右・受左)

金

投の形

女子 長崎桂子

柔の形

女子 横山悦子

古式の形

男子 清水正敬

五の形

女子 横山悦子

五の形

女子 横山悦子

銀

固の形

男子 永島健次郎

柔の形

男子 内藤純

五の形

男子 安河内浩

柔の形

女子 長崎桂子

柔の形

女子 長崎桂子

柔の形

女子 長崎桂子

金

試合

男子

太田尚充 78 82

高橋勘十 76 77

森本唯之 76 77

永島健次郎 70

野口宏水 73

鬼柳一宇 68

福富勝忠 66

鈴木治雄 65

佐藤満憲 60

高橋富士男 60

中村茂晴 57

長崎桂子 57

女子 長崎桂子

久保雅昭 58

上木保男 57

清家春夫 64

毛利修 69

勝呂孝 67

山本健夫 72

杉原尚 72

安河内浩 76

男子 安河内浩

男子 永島健次郎

男子 内藤純

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

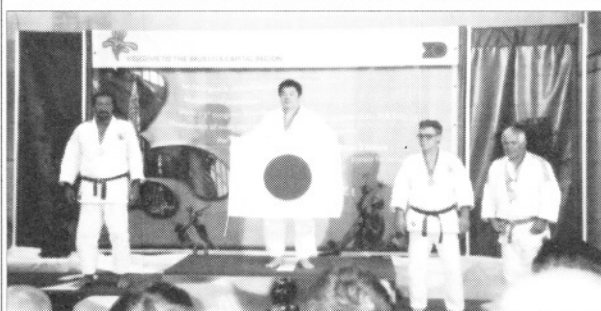
男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子

男子 長崎桂子



大会2日目 M7・100kg級で 金の高橋富士男選手(4試合全て1本勝、抜群の技の冴えで会場を唸らせた。銀：ドイツ、銅：ドイツ、フランスの各選手)



大会1日目 形の表彰式の後(後列 鑑姿は3種目の形全てで金の横山・大森両選手)

だが 年寄りとして席を譲って
くれるところか集団で大人ま
がいの乱痴気騒ぎの悪ガキ高
校生から(日本の高校生は未
だコレほどの悪はないと妙
に安心)早く逃げ出したいと
思った故か 半数以上が二つ
手前の駅で降りてしまい タ
クシーでヒルトンホテルまで
帰るのに往生したものである。

形と試合の結果は別掲の通
り。今まで鍛錬して来た心技
体の全てを出し切り更に柔道
発祥の日本人の誇りを一杯に
闘ったのは云うまでもない。
「勝って嬉しい 負けて悔し
い」はマスターズとて変りは
ない。

翌27日は 前日厳しい暑さ
の中水も取らずに外人若手マ
スターズの寝技の挑戦に熱中
症に罹り救急車で入院された
元全日本の国重敏明総監督を
来田 片桐両常務理事とプル
グマン大学中央病院に見舞う。

午後2時在ベルギー王国
林特命全権大使をマスター
ズ一行46名それぞれ獲得した
メダルを胸に公邸に表敬訪問。
(この日夜 一人病室にいた
国重総監督へ「林です」と思
いもかけずに大使閣下よりお



大使館公邸の庭で(中央白の洋装の方が林大使令夫人)

見舞の電話を戴き 感動した
のは国重総監督のみではない!
大使公邸を訪問して 大使
ご夫妻始め館員長の皆様には
内藤・杉原両シルバーマデ
リストによる柔の形を 更に
西久保博信元ドライバーマ14世
警備隊指導官による「日本刀」
剣舞を 並びに清家春夫副団
長夫人板東峰二三名取による
舞をそれぞれ披露してもらい
久し振りに見る日本伝統の
至芸に感動されていた。
大使館に別れを告げ次は
「精力善用・自他共栄」道場
へ。「安部一郎先生の会」カ
キー会長の友人ミルズ館長の



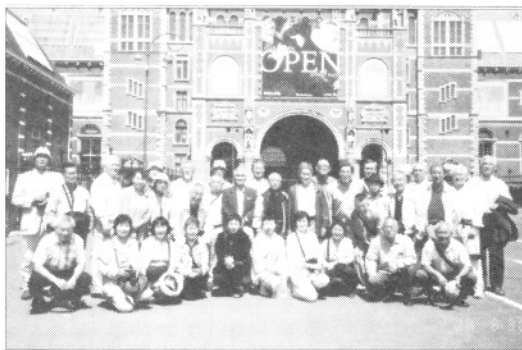
ブリュッセル ZITA KYOTEI道場での合同稽古の後で

道場は80畳ほどの広さで、周囲の壁にはこの道場名「精力量用」「自他共栄」の漢字が書かれて張りつけてある。

世界マスターズ古式の形ゴールドメダリスト・清水八段・清水七段による演技は堂々として大拍手を受ける。老若投げたり投げられたりでの交歓稽古にマスターズ全員張り切って汗を流す。最高の一時は、プレゼント交換。残念なのは、バス運転手の労働時間の規制で第二道場での交歓の時間が制限されたこと。接待担当のビトーさんのオドシス

念となる一ページを書き加えて終りました。

なお、大会会場の内外において、秋田県柔道連盟と日本マスターズ協会で作製した第5回日本大会を記念してのマスターズ国際柔道大会のパンフレットを手交配布して参りました。第5回記念秋田大会の盛大を期し、多くのマスターズ各位の勇躍参加をお願いして筆を擱きます。



ツアー最終日：アムステルダム国立博物館前で

カシも効果なし。仕方がないので清水、毛利、西久保、清家、野口の5人の苦労人が残ってシンガリを務めた。

かくして、第10回ベルギー大会は、参加者一人一人、それぞれの華麗な生涯に更に記

第十回世界マスターズ柔道大会に参加して

福富 勝忠

(長崎県)

第十回世界マスターズ柔道大会に参加し、ベルギー王国より帰国して、興奮が冷めやらぬまま日々を過ごしていたところ、先日、野口会長様より世界大会参加の感想文を投稿するように御指示頂き、拙文ではありますがこのようなチャンスは二度とないだろうと思い、恥も外聞もなく書かせて頂くことに致しました。

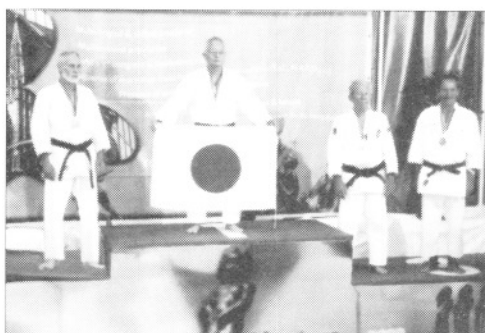
私は今迄、九州柔道高段者大会、全国柔道高段者大会に主に出場していました。最近では、日本マスターズ柔道大会の、第二回埼玉大会、第三回岡山大会、第四回兵庫大会と年を追うごとに成績が上昇してきたことが嬉しく思っている矢先、その時に漠然と聞いていた「第十回世界マスターズ柔道大会」の実施要項が自宅へ送られて来ました。訳が分からず、その大会に毎年参加されている長崎県の粗田先生に電話したところ、自分が推薦したと言われ驚きました。最初は戸惑いましたが、せっかくの機会なので頑張ってみようと思ひ、その後は自分なりに真剣に柔道の稽古に励んで参りました。

海外の試合に参加するのは初めてで、成田空港に集合した時から既に緊張しており、他の選手の皆様とお会いして、頼もしい先輩方に囲まれ、心強い限りでした。

試合前の二日間は、IDカードを作成したり、試合会場見学をしたり、形の試合を見学したりしていました。当然ながら練習も行い、粗田先生、来田先生、片桐先生方と共に柔軟体操、打込、投込等を行い、相当疲れました。

試合当日は、待ち時間が非常に長く感じられ、緊張の為に何も食べることができず、ただ持参した水だけを飲んで過ごしている状態でした。午後六時から私が出場するM8・66kgが始まり、初めての外国人との試合に緊張と興奮で何をどうしたのか覚えていませんが、何とか予選リーグを突破した時に我に返り、此所に来る迄の二ヶ月間の猛特訓を思い出し、「勝ちたい」という気持ちで沸き起こってききました。

日本の最西端にある長崎は、



M8・66kg級金の福富選手(ベルギー・リトアニア・ドイツの強豪を破って)

少年柔道は盛んですが大人同士が練習する道場はほとんど無く、私も小学生や中学生を相手に練習をしているだけでした。しかし、この大会に参加することが決まってから、悔いの残らないように、道場の若手に練習を挑み、近所の長崎西高校の柔道部にも毎日通い、稽古三昧の日々を過ごして来ました。

決勝トーナメントでは、得意の背負投、体落が掛からず動揺しましたが、長崎の修験館道場の仲間、練習してくれた高校の柔道部員、一緒に出場した選手や応援の方々のおかげで無我夢中で戦うことができ、その結果金メダルを頂く事ができました。

日本マスターズ柔道大会並びに世界マスターズ柔道大会の企画・立案・運営を行われた役員の先生方に感謝の気持ちで一杯です。今回私が頂いた、御指導と御激励をこれからは後輩達に引き継ぎたいと思っております。本当にありがとうございました。

自他 共栄

世界マスターズ柔道大会に初出場

西久保 博信
(神奈川県)

講道館発行、月刊柔道に掲載される世界マスターズ柔道大会の報告記(野口宏水会長)は毎年楽しみに読ませて貰ってきたが、第10回目に当たる今大会への参加申し込みに踏み切ったのは、全国高段者柔道大会終了後の日本マスターズ柔道協会の懇親会席上だった。

その顔ぶれに驚いた！全国高段者大会で技術優秀賞を受賞した人がずらり(5人も)、八段の部一本勝ち常連の高橋勘十先生もおられる、聞けば野口会長の10年連続を筆頭に、

8回7回6回のマスターズ常連組がゴロゴロ、昨年のブラジル・サンパウロの想い出話に花を咲かせていた。

M8(65歳〜69歳)ー81kg以下の試合出場はすんなり決まったが「形」コンテストのパートナー選びには苦労した、何故かという世界マスターズ常連組は試合申し込みと、海外経験者を基に「形」のパートナー屈を同時に済ませていくから。

過去「形」を演じた相方を一緒にベルギーへ行きませんか？と口説くより：と、参加者名簿を見せて貰い「形」のエントリーをしない横浜市在住、三橋英夫七段の自宅に突然電話をいれた。

「三橋さんですか？世界マスターズ大会でベルギーにいかれますよね、私も申込を済ませたので西久保と申します。所でご相談なんです、折角ベルギーまで行くんですから「形」をやりませんか？」

かくして「講道館護身術」「五つの形」のチャレンジが決まった。

私にはもう一つの課題があった、それは所属する「無双流吟道会」で修行中の「剣舞」

をベルギー大使館表敬訪問時披露することだ。

舞はともかく、着付けの先生に頼ることなく、単独で羽織・袴を纏うこと、演目が徳川光圀作「日本刀を詠ず」なので模擬刀とはいえベルギーに持ち込まなければならぬ。6月13日夜、講道館地下1階「ジュビアン」にて、マスターズの結団式が挙行されたが、席上予行を兼ねたお披露目を無事済ませた。

6月23日9時、成田国際空港、おりから「洞爺湖サミット」特別警戒中「その細長いケースの中身はなんですか？」

「世界マスターズ柔道大会、形の部、講道館護身術用の道具です。これは模擬刀です」

警察官2人がかりで刃がついていないことを確認、更に申請書の記載に10分を要した。

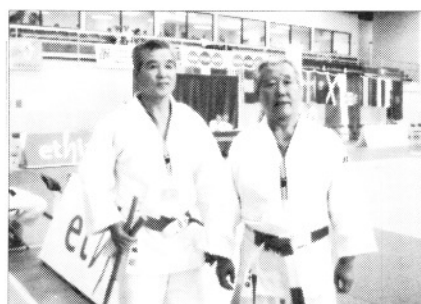
11時30分KLMオランダ航空862便で空路、アムステルダムへ所要11時間50分の長旅だ、機内サービスのビール、ワインそれにセキリティチェック終了後免税店でブランドを購入、いつ飲もうかと周囲の様子を伺って気付いた、隣のご夫婦アルコールを飲んでいない、奥様にそつと聞いた、

ご主人はアルコールを召し上がらないのですか？千葉から参加の上木保男夫妻だった、M6・81kgに出場するため未だ減量中とのこと、それはお気の毒に：と話しこんだら、私の恩師、故松川哲男先生の後輩(教育大)だったので、暫く先生の想い出話に花が咲いた。

現地時間16:30分アムステルダム着、バスにてブリュッセルへ、途中サービスイリヤで夕食、ベルギー最初のビールを2種類味わう、22時近くブリュッセル到着、一向に暗くならない、白夜を久しぶりに体感、ホテルで旅装を解き24時就寝、長い長い一日を終わる。

6月24日形の部登録手続き、パスポート、柔道着持参で大会会場へ、日本国内の大会運営とは比べものにならない、のんびり、ゆつくり、マイペース、私を含め日本選手の半数がゼッケンなしの出場となる。照明灯の点かない会場で三橋さんと練習、居残り特訓中の、8歳大矢秀昭先生、山本健夫、永島健次郎先輩と合流、旅慣れた両先輩の案内でビールと野菜中心の昼食をとる。

6月25日8時から「形」のコンテスト。三橋・西久保組は五つの形、護身術(ヨーロッパの呼称)に出場、共にメダル



左 三橋さん 右 西久保さん

に届かず、特に護身術では私の失敗もあったが、講道館夏期講習会第一部で顔なじみの方が審査員であつたり、カタチだけの当身、小手捻りに連なる投げではなく、小手捻り体落とし気味の豪快な投げ、腋固めの関節が決まっていることを強調するかのごとく受の「ウーム」という掛声、高点を獲得したチームの特徴に、採点基準はどうなっているのかとちよつぱり不満を覚えたが、鎧を纏つての組討ち、古式の形で清水・清家組、女子の部横山・大森組が堂々の金メダル、審判を納得させる形



大使館公邸で剣舞を披露する西久保さん

をやらねばと反省した。

6月26日年齢別個人試合、M7(60〜64歳)73kg、81kg、私が出場したM8・81kgの3つのカテゴリーは出場者が多かった。

私は二回戦で敗退したが敗者復活戦を勝ち上がり何とか銅メダル(3位)を獲得、正直ホットすると同時に来年の目標ができた。

6月27日午前中ブリュッセル市内観光、午後日本大使館表敬訪問、野口会長の大会成績報告に続き、銀メダル獲得の杉原・内藤組の柔の形が披露され次いで、私が徳川光圀作「日本刀を詠ず」の詩吟に合わせ剣舞を、清家春夫令夫

人初枝さんの日本舞踊、全選手、応援の奥様方の紹介、広大な庭園での記念撮影で行事を終えた。

予定時間30分遅れでブリュッセル市内のポセイドン流柔道クラブへ、この地で指導経験を持つ毛利 修理事の進行で双方責任者の挨拶、道場紹介のあと、クラブ側責任者の金メダルを受賞した清水・清家組の古式の形が見たいというリクエストもあり、先ずは全員で形の見学からスタート、続いて交換稽古、投げられたらきちんと受け身をとる、すなおな柔道だ！次いでプレゼント交換で終了、ビールの国ベルギーだけに道場併設のビヤホールで軽く一杯、慌ただしく次の予定が有りと、クラブを後にしたのは残念であった。

6月28日朝ブリュッセルを発ちルクセンブルグへ、途中古戦場ワテルローにぼつんと聳えるライオンの丘、おびただしい戦死者、大砲その他の兵器類を呑み込んだ巨大な盛り土、300段近くの階段を苦もなく登った最高齢82歳の太田尚充八段の体力には恐れ入った。

6月29日(7日目)午前中ル

クセンブルグ市内観光、ノートルダム大聖堂内、全員神妙な顔で懺悔、大公宮の衛兵と記念撮影、憲法広場、アドルフ橋を経てオランダの古都マーストリヒトへ、古い城壁や歴史的建物、特に大きな川の畔に面したホテルが気に入った。そろそろ日本食が恋しくなったのか、歩道に接したテラスでオイスターでワインを楽しむ人を見て、7人全員一致、このイタリアンレストランに入る、7人で6本のワインを空ける大パーティーになってしまった、お会計は一人あたり日本円で1万2千円位だったが皆満足気の顔をしていた。

6月30日(8日目)朝9時出発、最後の宿泊地アムステルダムへ。一旦ホテルに荷物を降ろしたのち市内観光、国立博物館では絵画に詳しくない人にも感動を与える絵画に巡り合い、運河めぐりは楽しかった、夜は買い物に疲れた奥様方を残し会長以下10数人で2軒を梯子、日本マスターズ協会の団結を図った。

(新宿区柔道会、副理事長)

一勝はしたい！
それが金！

鈴木治雄
(千葉県 常務理事)

世界マスターズ柔道ベルギー大会の案内を受取り参加を決めた時は、時間もたつぷりあると思っていたのにもう出発。時の経つのは本当に早い。今年は何回「形」でペアーを組み、一緒に参加していた、石邑勇先生が仕事で不参加となり試合のみの参加で本当に残念でした。

梅雨のまだ明けない6月23日(月)ベルギーへいよいよ出発。成田空港より空路オランダ、アムステルダム空港へ、そこからハイウエーをバスでベルギー、ブリュッセルの「ヒルトンホテル」へ約11時間の旅でした。昨年のブラジルに比べれば半分以下の時間でしたのであまり疲れも感じず現地時間午後9時過ぎ無事到着。無事到着を祝し先生数名で軽く乾杯し、初日はおとなしく休み明日以降に備える。

6月24日午前8時30分ホテルロビー集合、諸手続き及び試合会場の下見を兼ね、選手

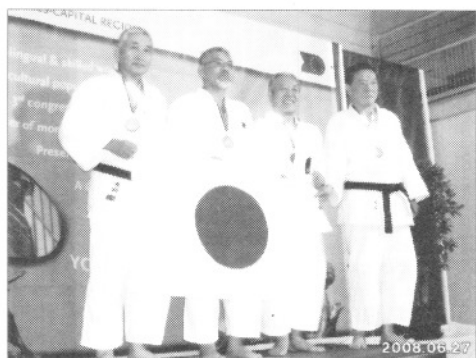
応援団揃って電車(メトロ2号線)にて試合会場へ。私にとり世界マスターズに参加し電車で会場へ行くのが初めてなのと、思ったより乗客が多く混んでいたのが乗り越さないか少々心配でしたが会場に無事到着しホッとしました。今まで参加した大会に比べ会場並びに稽古場が小さいのと、稽古場の暑いのはビックリしましたが。出場登録を済ませ、又6月25日の体重測定を済ませいよいよ試合本番の日を迎えました。

6月26日午前8時にホテルを出発。メトロ2号線にて試合会場へ、組合せ及び試合予定時刻(午後4時予定)等を確認し他の選手を応援しながら出番を待つ。小生出場の階級はM8・81kgマイナス、会場は第一試合場、出場者日本選手6名、外国選手4名、計10名のトーナメント試合。各階級の熱戦が続く、予定時刻を約1時間遅れ、いよいよ小生の出番となる。M8・81kg級の第1試合である事、又世界マスターズ大会0勝、特に外国人選手には「効果」などの僅差で負けているだけに、今

大会で何とか1勝をの思いが強いのでかなり緊張がありました。小生にとつての1回戦、相手選手はドイツの方(氏名不明「失礼」、過去対戦した外国選手同様腕力が強く押され気味でしたが、「受けの試合はダメ、先に攻めなければ」と上木、石邑両先生から再参云われていたので、少し攻めに転じた。それでも攻めが遅く攻めきれないまま2分を経過、これっではいけないと思いい切り「大外刈」に行つたところ、上手く掛かり「技アリ」、そのまま「袈裟固め」に押え込み一本勝ちを得る。世界マスターズ初勝利、ひとまず目標の1勝が出来てホッとししました。続く2回戦は西久保先生(七段)、諸対戦なので先生の「技」など全く不明でしたが2分30秒フルに戦つて何とか優勢勝を得、3回戦へ進む。相手の方は東欧の人、身長180cm余の長身の人、長身の人はその程気にならないので「背負い投げ」でポイントをと思つて組み合つたところ、たいした圧力も感じないので少し余裕が持てた。試合開始後20数秒、相手がスーッと右に動いたところを透す「送り足払い」

を掛けるところあつさり1本となり勝を得る。あー、次は決勝戦! 1勝出来ればとの思いでの参加したのがまさかまさかの決勝に。我ながらビックリビックリです。勿論周囲の方も小生がここまで来ることなど予想もしていなかった事でしょう。

いよいよ決勝戦、対戦相手は毛利先生(七段)、初対戦です。決勝戦開始前、敗者復活戦が行われ、西久保先生、大塚先生が勝ち上がり両者3位が決定、これで日本選手は1, 2, 3位の独占となりました。



左から毛利、鈴木、西久保、大塚の4選手

ベルギー大会への出発10日前の結団式において、毛利

先生、大塚先生より、外国選手4名、日本選手5名(当日6名―大上先生が91kgより等級に変更)なので「1, 2, 3位」は日本選手が独占しようとの提案があり、小生も勿論賛成しました。日本選手のメンバーを見ただけに提案が本当となり、その中に自分が入っているとは想像も出来ませんでした。

決勝戦開始、審判の「始め」

の声で両者中央でしつかりと組合う。毛利先生左組手、小生右組手のケンカ四つ、毛利先生左大内を掛る、それを受け止め両者組合つたまま正面近くまでさがる。小生も足払いなど小技を出す、毛利先生が釣込に來たところ両者正面場外となり分かれる。中央に座り再度組合い正面方向に動く、毛利先生が押し気味に右へ動いたところ、すかさず「払い腰」(大事)を掛ける。毛利先生の体がフワリと浮き、小生の1本勝となり「優勝」が決まりました。

とともに一番ビックリしたのも妻ではないでしょうか。連勝連敗の小生にいろいろアドバイスをしてくれ、高校生との稽古の場を提供してくれた上木先生に、又、一緒に稽古をし、形に出場し、力になつてくれた石邑先生、両先生に心より感謝し報告を終わります。

母と娘で「投の形」

長崎桂子
(石川県 理事)

世界マスターズはフランス・トゥール大会の時女子柔道仲間の皆さんと参加して以来二度目です。日本マスターズは第一回よりずっと出ております。昨年姫路大会の折「ベルギー行かない?」と仲間の方に声をかけてみましたが良い返事が頂けませんでした。その事を娘に話しておりましたら突然、「私が行く」と言い出し、「エーッ十日間もパパと子供はどうするの?」「二人共連れて行く!」、思わず母絶句。娘には三歳くらいから稽古着だけは着せておりましたが彼女の成績と言えはインターハイ出場と柔整学校協

会の全国大会で三位になった事くらいです。

私と娘は二人で接骨院をしていますので出来るだけ毎日昼休み時間に練習する事にしました。六月に入り地元新聞社の方が取材に見えて「まづ、親子で出場される事になったキッカケは?」「形の相手がなくて困っている母をみて親孝行のつもりで相手をしようと思いました。母の足を引っぱらない様頑張つてメダルを目指したいです。」と真つ先に答えているではありませんか。娘はパリに行きたいからついでにちよこつとベルギーで「形」の相手をしてくれるものと思つていましたから母は又々絶句。「やつぱりヤーマタ」といとも簡単に言い出さないかハラハラ、それにしちゃ注意をすると素直に返事はするし出来ない所は一人練習して来ます。お嫁に行きお姑さんや夫に子供の事、仕事もしている、主婦としての家事もこなす、更にベルギーに向けて八ヶ月間殆ど毎日練習、休日は午前と午後の二回、娘達が一足先にパリ観光に出発する日は夜九時迄練習、その

後深夜三時に眠っている子を抱きパパは沢山の荷物を持って中部国際空港に向け出発して行きました。数日後ブリュッセルで合流し競技が終わってみると大きなミスも無く「投の形」一位「五の形」二位「柔の形」三位になりました。

目指せ「親子で金」



25日から世界マスターズ柔道

形に長崎、清田さん出場

上：6月18日北国新聞
左：7月2日北国新聞



母娘で金

長崎さん 清田さん

国際柔道「形」で金

初めての世界マスターズで貴重な経験
諸山和美 (愛知県)

第1回静岡県浜北市での日本マスターズ柔道大会、近くで開催されるので出場してみようかと安易な気持ちで参加。そして昨年姫路市で開催された第4回日本マスターズ柔道大会には60歳になったのと同

私は今までこんなに頑張っている娘を見たことがありませんでした。娘にとってこの頑張った経験が良い家庭づくりを生かされていくような気がしております。娘が金メダルをながめながら「もう『投の形』でお母さんをなげたくないなア。」とポツリ、「じゃ今度私が取しようが?」「やだ受身痛いもん。」母と娘の「投の形」は最高の結果を残し無事終わりました。

留守をあずかって下さったお姑さん、御近所の方、パパに長い休みを下さった会社の皆様沢山の方々の助けと応援に感謝とお礼を申し上げる次第です。

回決勝で敗れた多少の悔しさもあり参加をさせていただき得ることが出来ましたが世界マスターズ柔道大会のことは心の片隅にもありませんでした。家内のベルギーへ行きたい気持ち(新婚旅行に連れ行っていない引け目もあり)と周りの「参加できる時に参加しない」との声に後押しされ思い切って出場を決断しました。

いざ、成田を出発し約11時間余りの順調な空の旅の後アムステルダム空港に着陸しバスでブリュッセルまで移動となりました。ホテル前でバスを降りるともう夜中のはずが外はまだ明るく時間の感覚が狂った1日でした。(結局、夜の灯りを見たのは試合があった日の1日だけでした。)

次の日、午前中試合会場に行き柔道着を着て軽く身体を動かしましたが時差ぼけもなさそうでした。試合会場は一回り小さく、畳は滑りやすそうな感じを受けました。

さて、試合の結果ですが、M7・81kgクラスには14名が出場し、1回戦フランスの選

手には内股返しで一本、2回戦のハンガリーの選手には、内股で一本と順調に勝ち上がりましたが、続く準決勝でドイツの選手とあたり、今まで組み合う柔道しかしてこなかった自分には戸惑う試合となりました。釣手を取れなくて先ず右手で相手の右前襟を掴み左で相手の右横襟を取ろうとしたのですが、その時間が長くて片襟の指導を取られてしまいました。その後一本背負いで倒されて効果を取られ負けてしまいました。3位決定戦で一本勝ちをして銅メダルは貰いましたが、自分の柔道がまだまだ未熟で力が強くて巧く組めない場合等いろいろな場面に対応できる柔道を考



M7・81kg級戦い終わって 左から 諸山、トラップ(独)、清家の3選手

えなくてはと反省した次第です。

11時間余りの長旅を苦にすることなく元氣一杯の太田先生を始めM8・M9・M10の先生方の潑刺とした柔道を拝見するとまだまだ老け込む歳ではないと自分に鞭を打っているところでした。

今回、ツアーに参加し、知れば知るほど凄い方々ばかりだと分かってきましたが初参加の私たち夫婦に常にやさしく、親切に接していただき野口会長はじめ皆様方に感謝すると共に、柔道をやってきてよかったと改めて感じております。

また、ベルギー大使公邸表敬訪問、道場での交歓稽古など普通では経験出来ない貴重な



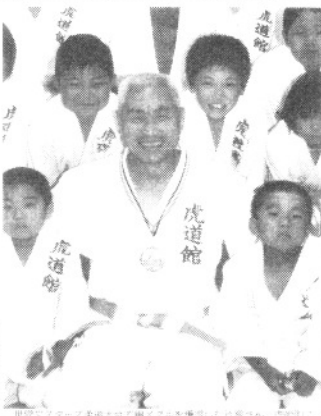
ベルギー大使公邸にて

な体験をさせていただきました。柔道を通じてのいろいろな出会いを楽しみに生涯柔道に励みたいと思います。

ベルギーの世界マスターズ柔道 片桐さん(高月)輝く「銅」

敗者復活勝ち上がり

「よく頑張ったと思う」



2008年7月3日 中日新聞 中央片桐さん

現金百ユーロ（1万6千500円）、カシオの千円くらいの腕時計を取られました。若いから、カシオの時計が欲しかったのかも。不要のもののは投げ返します。ハンカチなど。但し、十二分な間合いを取り

ます。私は、「金はお前にやる。ただ、その中に鍵が入っている。それは返せ！」と、英語で言いますと、素直に投げ返しました。夜の10:45くらいでした。駅の側なのに、照明が暗かったですね。

金龍大飯店という中華屋で、一人で食事をし、ビールの小瓶を4本飲んでおりました。

ブリュッセルに着いた当初は大分用心していたのですが、思ったより治安も良く、一週間経ちましたので、油断があつたのでしょうか。やはり、見知らぬ土地での夜の一人歩きは危険です。食後、すぐ側のヒルトンホテルから、タクシーで帰るべきでした。

翌日は無差別の試合もあり、また相手は刃物を持っているかもしれない。大外刈でぶち、死んでしまったら過剰防衛になりますし、手刀で相手の喉笛を打ち、殺してしまつても。

何より、自分の息子と同じくらいの年頃が、私の戦闘意欲をなくさせました。

無事が第一。外国で警察沙汰

第5回記念日本マスターズ柔道国際大会開催要項

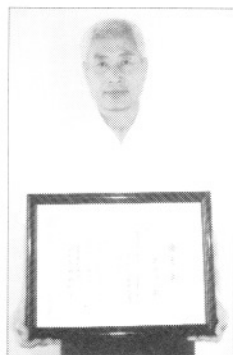
主催：日本マスターズ柔道協会
主管：秋田県柔道連盟
後援：厚生労働省・(財)全日本柔道連盟・
(財)講道館・秋田県教育委員会・秋田魁新報社・
AKT秋田テレビ・(社)秋田県柔道整復師会
期日：平成20年10月17日(金)～19日(日)
会場：秋田県立武道館
競技種目：1日目 形(投、固、極、柔、護身、五、古)
2日目 「男女個人戦・年齢別・体重別」
3日目 重量無差別年齢別個人戦、団体戦
*申込方法等詳細(会員には送付済)はホームページで
URL: <http://jamja.hp.infoseek.co.jp/>

日本大会で常連のリトルウッド氏(NZ)が世界マスターズ柔道のホームページで、第5回秋田国際大会のPRをしてきているのを知り感激しました。では、10月に秋田で!(kn)
(題字は野口会長の揮毫です)

トピックス

会長がいただいた手紙から

①片桐清司さんが滋賀県武道会が優秀賞に輝く！
今年2月に滋賀県武道会(会長嘉田知事)から昨年の日本マスターズ柔道大会M7無差別での優勝を評価され優秀賞をもらわれました。また、ベルギー大会での活躍が中日新聞他一紙に載りました。



②久保雅昭さんがブリュッセルで強盗に！
(以下は、お手紙からの抜粋)
北駅の側で、強盗に襲われるなど、怖い目にも遭いましたが、無事帰国できました。感謝、感謝です。



紋付袴でブリュッセルを闊歩する久保さん(左:香川の来田さん)

「アリパバと、百人の盗賊」のように、アラブ系の人々にとって、強盗は一つの文化なのかもしれません。。。。お後がよろしいようで。

計報
理事で会報の写真にもご尽力いただきました宮本斗成氏が6月16日にご逝去されました。享年70歳。謹んでご冥福をお祈り致します。

【編集後記】 マスターズ柔道はご家族の理解なくしては続けられませんが、今回のツアーでご家族の方の参加も今までにない多数になったのは嬉しいことです。

会員有志で関係者の道場に訪れて親睦を深めるケースも増えてきました。1月に中村常務理事の安房高寒稽古(2回目)、4月に内藤常務理事の足利市武道館と昭徳館、7月に清水副会長の松本市滴水館と、輪が大きくなっています。また、地元の新聞に会員の方の活躍が掲載されるケースも増えてきているようで、ご同慶の至りです。